

平成28年度		事業報告	
事業方針	教育事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も子どもの特性、個性を理解し一人一人に合った具体的な支援を専門の先生に指導をして頂き、学んだことを教師全員で共有し合って活かしてきた。常に職員共通の課題に向け切磋琢磨し一人一人を丁寧に受け止めてきたが、ケースによってはまだまだジグザグの部分があるので、更に邁進していきたい。 	
	予算編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料収入は園児数が減った為やや減少したが、研修費は充実できた。 ・環境整備の補助金を頂き、全保育室のエアコン設置が完了できた。その他保育室の床、門扉、給食室の照明取り換え等施設整備の充実が図れた。 	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	健康な体と育成	<ul style="list-style-type: none"> ・教師は園の周りの自然の中で子ども達が季節感を味わいながら、心身共に伸び伸び遊べる時間を保証するようになってきた。思い切り身体を動かしたり、自然の空気に触れ気持ちよさを味わい生き生きとした顔つきで、各々感じたことを素直に言葉で表出し充実感を味わっている。 ・子どもの特性、個性を生かす具体的な方法等を専門の先生から具体的な指導を受けながらその子の合った言葉かけや支援を行い、子ども一人ひとりの成長が顕著に現れ生かすことができたが、ケースによってはまだ課題があり、今後も学んで生きたい。
2	研究計画	園内研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教師主導の保育だけでなく、子ども達の声、思いを受け止めながら保育を進めることを心がけて来た。子ども達と共に織り成す時間は充実し、子ども一人一人の成長や良さがはっきり感じる事ができた。 ・研修で学んだかず、ことば遊び等の知的教育を教師自身が意識し保育を進めてきた。
3	地域連携計画	地域の方々との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・〈富士見小学校4年生との交流〉小学4年生が園を訪問してくれ、全学年の子が小学生と関われお兄さん、お姉さんに親しみを持ち集中して触れ合いを楽しんでいた。 ・〈地域防災訓練〉に職員が参加させて頂き、それぞれの班に入り、学ばせて頂いた。「磐田市心の育成事業」で身近なお年寄りにお誘いの手紙を子ども達が届け、歌、肩たたき交え触れ合い、一緒に観劇を楽しむことができた。子ども達の好きなオペレッタ、歌、体操等を披露したり、一緒にうたを歌ったり、手遊びでスキンシップを図り、とても楽しい交流が出来た。 ・地域の皆様にお手伝頂き、日本の食文化の餅つきを一緒に楽しんだ。
4	施設設計計画	安全点検を重視	<ul style="list-style-type: none"> ・門扉が壊れかけていたので、施設強化するため新しい門扉を取り付けることができた。 ・風の通りにくい2階の年長クラスにエアコンを設置して頂き、猛暑を避けることができた。 ・面積もあまりとらない鉄棒や木登り等の機能が備わっている遊具をと計画していたが、予算関係で叶わなかった。いずれ導入できればと思う。
5	管理運営計画	職員の体制作り	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も教員の経験年数の層が非常にバランスよく、若年層の教師も先輩に支えられがんばって保育にあたる事ができたと思う。しかしただ頼るばかりでなく、自分の持ち場に対しては、自分なりに教材準備を行い責任をもって果たしていた。先輩は若年層の新鮮なアイデア等を認め良い関係を保つことができた。
6	財務計画	適切な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の充実に努めることができた。 ・支出は適切に行えたと思う。